

【XDD】CSV取込機能の利用方法

日本パレットレンタル株式会社
情報システム部

#	日付	変更概要	変更箇所	作成・ 変更者
1	2023/6/30	初版作成	全シート作成	JPR 情シス
2	2023/7/20	誤記修正、補足説明追記。	別紙1、別紙2、別紙3、別紙4の青字箇所	JPR 情シス
3	2023/7/26	誤記修正	別紙2の「出荷拠点コード形式」と「入荷拠点コード形式」の行を削除	JPR 情シス
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				

1.はじめに

本書では日本パレットレンタル株式会社の提供するX-DDシステムにおいて、お客様に公開している各種CSV取込機能の利用方法について説明します。
X-DDのCSV取込機能を利用される際には、本書の内容をご理解いただいている前提とさせていただきます。

2.目次

1	はじめに
2	目次
3	前提条件
4	CSV取込機能概要
4.0	CSV取込機能一覧
4.1	CSVファイルフォーマット
4.2	出荷関連CSVアップロード
4.3	出荷関連CSVアップロード (epal様式)
4.4	CSVアップロード履歴
	別紙
別紙 1	別紙の読み方
別紙 2	出荷関連CSVアップロード
別紙 3	出荷関連CSVアップロード (epal様式)
別紙 4	出荷関連CSVアップロード (数量なし伝票旧形式)

3.前提条件

お客様がX-DDのCSV取込機能を利用するためには、下記の条件を満たす必要があります。

- ・ 加盟社※とのレンタル契約乃至、X-DD利用契約を締結していること
- ・ お客様（この場合は契約法人）の管轄する使用場所・貸出先において、X-DDを利用可能な状態であること
- ・ CSV取込機能個別に必要なリクエスト情報がお客様の手元に存在すること

※加盟社：

日本パレットレンタル株式会社（以降、JPR）の提供するシェアリングサービスに加盟し、お客様にサービスを提供する法人。2023年9月時点ではJPR、ユーピーアール株式会社（以降、upr）

4.CSV取込機能概要

4.0.CSV取込機能一覧

No.	機能名称
4.2	出荷関連CSVアップロード
4.3	出荷関連CSVアップロード (epal様式)
4.4	CSVアップロード履歴

4.1.CSVファイルフォーマット

4.1.1.CSVファイルフォーマットの共通ルール：

- ・1レコード（伝票）1行とし、次のレコードの前で改行（CR+LF）します
- ・項目と項目の間の区切り文字には「,」（半角カンマ）を使用します
- ・可変長レコードです。「0」詰めやスペース詰めする必要はありません
- ・1回に登録できるレコードの最大件数は1,000件です。1,000件を超えるファイルはエラーとなります

4.2.出荷関連CSVアップロード

4.2.1.CSV取込機能概要・利用目的

CSV取込機能概要・利用目的：

出荷関連CSVアップロード 機能は

出荷準備票、出荷伝票もしくは、数量なし伝票のいずれかを一括で登録／更新／削除する機能です。

X-DD画面からの単票入力ではなく、CSVファイルをX-DDに取り込ませることで

出荷準備票、出荷伝票もしくは、数量なし伝票のいずれかを一括で登録／更新／削除する際に利用します。

本機能で利用できる使用場所コード／アイテムコードは、X-DDで利用しているものに限られます。

4.2.2.CSV項目／設定値

【値設定における注意事項】

種別	操作	処理区分	伝票種別	伝票番号	注意事項
通常出荷伝票	登録	1	26	指定不可	伝票番号は自動採番の為、新規登録時はセットできません 任意の伝票番号で管理したい場合は、No.11お客様伝票番号をご利用ください
	更新	2	26	必須	指定した伝票番号が存在しない場合、エラーになります 明細項目は指定した内容で洗い替えとなります 複数行の明細を持つ伝票を更新する場合、変更しない明細も記載してください
	削除	3	26	必須	指定した伝票番号が存在しない場合エラーになります
数量なし伝票	登録	1	27	指定不可	登録の場合、出荷数は入力不可となります 伝票番号は自動採番の為、新規登録時はセットできません 任意の伝票番号で管理したい場合は、No.11お客様伝票番号をご利用ください
	更新	2	27	必須	通常出荷伝票・更新 と同じ
	削除	3	27	必須	通常出荷伝票・削除 と同じ
出荷準備票	登録	1	空文字	指定不可	出荷準備票番号は自動採番の為、新規登録時はセットできません
	更新	2	空文字	必須	指定した出荷準備票番号が存在しない場合、エラーになります 明細項目は指定した内容で洗い替えとなります 複数行の明細を持つ出荷準備票を更新する場合、変更しない明細も記載してください
	削除	3	空文字	必須	指定した出荷準備票番号が存在しない場合エラーになります

その他CSV項目及び、設定値の詳細は下記別紙及び、【X-Webシリーズ】XDD操作マニュアル p.56～を参照してください。

別紙 2 出荷関連CSVアップロード

4.3.出荷関連CSVアップロード（epal様式）

4.3.1.CSV取込機能概要・利用目的

CSV取込機能概要・利用目的：

出荷関連CSVアップロード（epal様式） 機能は

出荷準備票、出荷伝票もしくは、数量なし伝票のいずれかを一括で登録／更新／削除[※]する機能です。

X-DD画面からの単票入力ではなく、CSVファイルをX-DDに取り込ませることで

出荷準備票、出荷伝票もしくは、数量なし伝票のいずれかを一括で登録／更新／削除[※]する際に利用します。

**本機能では、X-DDで利用しているものに限らず、
epalDDで利用していた拠点コード／アイテムコードも利用できます。**

※数量なし伝票は登録のみ実施できます。

4.4.3.CSV項目／設定値

【値設定における注意事項】

・出荷準備票／通常出荷伝票／数量なし伝票の場合

種別	操作	更新フラグ	X伝票番号	注意事項
通常出荷伝票	登録	0	任意	X伝票番号が指定されていた場合、お客様伝票番号として扱います X伝票番号は別途自動で採番します
	更新	1	X伝票番号 (8桁)+「26」	指定したX伝票番号が存在しない場合、エラーになります 明細項目は指定した内容で洗い替えとなります 複数行の明細を持つ伝票を更新する場合、変更しない明細も記載してください
	削除	9	X伝票番号 (8桁)+「26」	指定したX伝票番号が存在しない場合エラーになります
数量なし伝票	登録	0	任意	登録の場合、アイテム数量は「0」もしくは空文字で指定してください X伝票番号が指定されていた場合、お客様伝票番号として扱います X伝票番号は別途自動で採番します
	更新	1	X伝票番号 (8桁)+「27」	数量なし伝票の場合、数量登録として扱います 指定したX伝票番号が存在しない場合、エラーになります 明細項目は指定した内容で洗い替えとなります 複数行の明細を持つ伝票を更新する場合、変更しない明細も記載してください
	削除	9	X伝票番号 (8桁)+「27」	通常出荷伝票・削除 と同じ
出荷準備票	登録	0	任意	—
	更新	1	出荷準備票 番号	指定した出荷準備票番号が存在しない場合、エラーになります 明細項目は指定した内容で洗い替えとなります 複数行の明細を持つ出荷準備票を更新する場合、変更しない明細も記載してください
	削除	9	出荷準備票 番号	指定した出荷準備票番号が存在しない場合エラーになります

・数量なし伝票（旧型式）

種別	操作	数量なし伝票番号	注意事項
数量なし伝票	登録	任意	数量なし伝票番号が指定されていた場合、お客様伝票番号として扱います X伝票番号は別途自動で採番します

※数値なし伝票CSV（旧型式）を使って、数量なし伝票の変更・削除を行うことはできません。

変更・削除を行う場合、通常の数値なし伝票CSV形式でアップロードするか、XDD画面で操作をしてください

その他CSV項目及び、設定値の詳細は下記別紙及び、【X-Webシリーズ】XDD操作マニュアル p.64～を参照してください。

・出荷準備票／通常出荷伝票／数量なし伝票の場合

別紙 3 出荷関連CSVアップロード（epal様式）

・数量なし伝票の登録の場合のみ、こちらの形式も利用できます

別紙 4 出荷関連CSVアップロード（数量なし伝票旧形式）

4.4.CSVアップロード履歴

4.4.2.機能概要・利用目的

機能概要・利用目的

過去2週間分のCSVアップロード履歴を一覧表示する機能です。
アップロード履歴及び、アップロードファイルを確認する際に使用します。

別紙の読み方

列名	列概要
文字コード	CSVファイルの文字コードを示します 指定されている文字コードでCSVファイルを作成／保存してください
改行コード	CSVファイルの行を分ける改行コードを示します 指定された改行コードでCSVファイルを作成してください
最大件数	1ファイルで取り込むことができる最大件数を示します 指定されている件数以下で取込を行ってください
項番	CSV項目の項番を示します 項番通りの順で項目を記載してください
項目名	CSV項目の項目名を示します
型	各項目のデータ型を示します 指定されているデータ型で値を記載してください
文字数,小数点以下の桁数	最大文字数及び、数値の場合は「,」区切りで小数点以下の桁数を示します 指定されている文字数及び、桁数で値を記載してください
必須	取り込むCSVの種別ごとの必須項目を示します。 ○：必須、△：任意、×：設定不可、－：取込対象外
フォーマット	値の記載形式を示します この項目に記載がある場合は、記載されている形式で値を指定してください
備考	備考欄です

文字コード	改行コード	最大件数
UTF-8(BOM付)	CRLF	1,000

項番	項目名	型	文字数 /小数点以下の桁数	必須（通常出荷伝票・数量なし伝票）			必須（出荷準備票）			フォーマット	備考
				登録	更新	削除	登録	更新	削除		
1	処理区分	文字	1	○	○	○	○	○	○		1:登録、2:更新、3:削除
2	伝票番号	文字	8	×	○	○	×	×	×		出荷伝票更新・削除の場合必須
3	出荷準備票番号	文字	14	×	×	×	×	○	○		出荷準備票更新・削除の場合必須
4	出荷場所拠点コード	文字	14	○	△	-	○	△	-	Xコードの場合、[使用場所コード7桁]-[貸出先コード4桁] ローカルコードの場合、XXXXXXXXXXXX（任意・半角英数記号のみ）	拠点設定で「ローカルコード使用」を選択している場合、出荷拠点のローカルコードを設定 拠点設定で「Xコード使用」を選択している場合、出荷拠点のXコードを設定
5	出荷担当者	文字	24	△	△	-	△	△	-		
6	グループキー	文字	20	○	○	○	△	△	-		
7	伝票種別	文字	2	○	○	○	-	-	-		26:本伝票、27:数量なし伝票
8	入荷場所拠点コード	文字	14	○	△	-	○	△	-	Xコードの場合、[使用場所コード7桁]-[貸出先コード4桁] ローカルコードの場合、XXXXXXXXXXXX（任意・半角英数記号のみ）	拠点設定で「ローカルコード使用」を選択している場合、入荷拠点のローカルコードを設定 拠点設定で「Xコード使用」を選択している場合、入荷拠点のXコードを設定
9	出荷日	文字	10	○	△	-	△	△	-	YYYY/MM/DD、0パディング	
10	入荷日	文字	10	△	△	-	△	△	-	YYYY/MM/DD、0パディング	
11	お客様伝票番号	文字	25	△	△	-	△	△	-		
12	関連番号	文字	30	△	△	-	△	△	-		
13	出荷備考1	文字	40	△	△	-	△	△	-		
14	出荷備考2	文字	40	△	△	-	△	△	-		
15	運送会社コード	文字	12	△(※1)	△(※1)	-	△(※1)	△(※1)	-		
16	運送会社名称	文字	60	△	△	-	△	△	-		
17	車番・コンテナNo	文字	10	△	△	-	△	△	-		
18	アイテムコード1	文字	12	○	△	-	○	△	-	XXX-99999999	
19	出荷数1	数値	4,0	○/× (※2,3)	○(※2)	-	△	△	-		0~9999の範囲で設定される
20	アイテムコード2	文字	12	△	△	-	△	△	-	XXX-99999999	
21	出荷数2	数値	4,0	○/× (※2,3)	○(※2)	-	△	△	-		0~9999の範囲で設定される
22	アイテムコード3	文字	12	△	△	-	△	△	-	XXX-99999999	
23	出荷数3	数値	4,0	○/× (※2,3)	○(※2)	-	△	△	-		0~9999の範囲で設定される
24	アイテムコード4	文字	12	△	△	-	△	△	-	XXX-99999999	
25	出荷数4	数値	4,0	○/× (※2,3)	○(※2)	-	△	△	-		0~9999の範囲で設定される
26	アイテムコード5	文字	12	△	△	-	△	△	-	XXX-99999999	
27	出荷数5	数値	4,0	○/× (※2,3)	○(※2)	-	△	△	-		0~9999の範囲で設定される
28	エラーコード	文字	1000	-	-	-	-	-	-		
29	エラー内容	文字	1000	-	-	-	-	-	-		

- (※1) 運送会社名称が設定なしの場合のみ、運送会社コードを元にマスタから名称を取得
- (※2) アイテムコード設定ありの場合必須
- (※3) 伝票種別27:数量なし伝票の場合、設定不可
- (※4) 出荷使用場所コード設定ありの場合必須
- (※5) 入荷使用場所コード設定ありの場合必須

文字コード	改行コード	最大件数
SJIS	CRLF	1,000

項番	項目名	型	文字数 、小数点以下の桁数	必須 (通常出荷伝票)			必須 (数量なし伝票)			必須 (出荷準備票)			フォーマット	備考
				登録	更新	削除	登録	更新	削除	登録	更新	削除		
1	会社識別コード	文字	20	○	○	○	○	○	○	△	△	-		出荷準備票の場合任意。それ以外の場合は必須。 出荷伝票/数量なし伝票 = 0固定 出荷準備票 = 0以外の文字列(ブルーピングキー) または 未指定
2	更新フラグ	文字	1	△	△	△	△	△	△	△	△	△		0:追加 1:更新 9:削除 ※数量なし伝票は、1:更新を数量登録として扱う ※空欄の場合は「0:追加」として扱う
3	入出荷区分	文字	1	△	△	△	△	△	△	△	△	△		0:出荷固定 ※空欄の場合は「0:出荷」として扱う
4	出荷使用場所コード	文字	14	○	△	-	○	△	-	○	△	-	epalコードの場合、XXXXXXXX Xコードの場合、[使用場所コード7桁(前ゼロなし)]+[貸出先コード4桁] ローカルコードの場合、XXXXXXXXXXXX (任意・半角英数記号のみ) (例:使用場所:0000005 + 貸出先:0001の場合、"50001"を設定)	出荷場所のepal拠点コード、Xコード、ローカルコードのいずれかを設定。
5	X伝票番号	文字	14	△	○	○	△	○	○	△	○	○		登録時に本項目が設定されていた場合、お客様伝票番号として登録する。 出荷伝票、数量なし伝票の更新/削除の場合は、X伝票番号(8桁) + 種別(2桁)を設定。 出荷準備票の更新/削除の場合は、出荷準備票番号(14桁)を設定。
6	関連番号	文字	30	△	△	-	△	△	-	△	△	-		
7	出荷場所担当者	文字	20	△	△	-	△	△	-	△	△	-		
8	入荷使用場所コード	文字	14	○	△	-	○	△	-	○	△	-	epalコードの場合、XXXXXXXX Xコードの場合、[使用場所コード7桁(前ゼロなし)]+[貸出先コード4桁] ローカルコードの場合、XXXXXXXXXXXX (任意・半角英数記号のみ) (例:使用場所:0000005 + 貸出先:0001の場合、"50001"を設定)	入荷場所のepal拠点コード、Xコード、ローカルコードのいずれかを設定。
9	入荷場所担当者 (未使用)	文字	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-		画面非表示 ※入荷担当とし将来使用予定
10	NW店区分 (未使用)	文字	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-		画面非表示
11	出荷日	文字	10	○	△	-	○	△	-	△	△	-	YYYY/MM/DD、0パディング	
12	入荷日 (到着予定日)	文字	10	△	△	-	△	△	-	△	△	-	YYYY/MM/DD、0パディング	
13	備考1	文字	40	△	△	-	△	△	-	△	△	-		
14	アイテム区分数 (未使用)	文字	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-		画面非表示
15	アイテム管理元拠点コード1	文字	8	○(※4)	○(※4)	-	○(※4)	○(※4)	-	○(※4)	○(※4)	-	・900000 ※JPR管理アイテムの場合 ・epalのアイテム管理元拠点コード(8桁)	epalのアイテム管理元拠点コード 未設定 または 900000の場合はJPRアイテムとして読み替える。
16	アイテムコード1	文字	12	○	△	-	○	△	-	○	△	-	Xコードの場合、識別コード(3桁)+"-"+採番コード(8桁) epalDDのコードの場合、アイテムコード(3桁)	XコードまたはepalDDのコード
17	アイテム数量1	数値	4,0	○	○	-	△(※2)	○	-	△	△	-		0~9999の範囲で設定される
18	アイテム管理元拠点コード2	文字	8	○(※4)	○(※4)	-	○(※4)	○(※4)	-	○(※4)	○(※4)	-		アイテム管理元拠点コード1と同じ
19	アイテムコード2	文字	12	△	△	-	△	△	-	△	△	-	Xコードの場合、識別コード(3桁)+"-"+採番コード(8桁) epalDDのコードの場合、アイテムコード(3桁)	XコードまたはepalDDのコード
20	アイテム数量2	数値	4,0	○(※3)	○(※3)	-	△(※2)	○(※3)	-	△	△	-		0~9999の範囲で設定される
21	アイテム管理元拠点コード3	文字	8	○(※4)	○(※4)	-	○(※4)	○(※4)	-	○(※4)	○(※4)	-		アイテム管理元拠点コード1と同じ
22	アイテムコード3	文字	12	△	△	-	△	△	-	△	△	-	Xコードの場合、識別コード(3桁)+"-"+採番コード(8桁) epalDDのコードの場合、アイテムコード(3桁)	XコードまたはepalDDのコード

文字コード	改行コード	最大件数
SJIS	CRLF	1,000

項番	項目名	型	文字数 、小数点以下の桁数	必須 (通常出荷伝票)			必須 (数量なし伝票)			必須 (出荷準備票)			フォーマット	備考
				登録	更新	削除	登録	更新	削除	登録	更新	削除		
23	アイテム数量3	数値	4,0	○(※3)	○(※3)	-	△(※2)	○(※3)	-	△	△	-		0~9999の範囲で設定される
24	アイテム管理元拠点コード4	文字	8	○(※4)	○(※4)	-	○(※4)	○(※4)	-	○(※4)	○(※4)	-		アイテム管理元拠点コード1と同じ
25	アイテムコード4	文字	12	△	△	-	△	△	-	△	△	-	Xコードの場合、識別コード(3桁)+"-"+採番コード(8桁) epalDDのコードの場合、アイテムコード(3桁)	XコードまたはepalDDのコード
26	アイテム数量4	数値	4,0	○(※3)	○(※3)	-	△(※2)	○(※3)	-	△	△	-		0~9999の範囲で設定される
27	アイテム管理元拠点コード5	文字	8	○(※4)	○(※4)	-	○(※4)	○(※4)	-	○(※4)	○(※4)	-		アイテム管理元拠点コード1と同じ
28	アイテムコード5	文字	12	△	△	-	△	△	-	△	△	-	Xコードの場合、識別コード(3桁)+"-"+採番コード(8桁) epalDDのコードの場合、アイテムコード(3桁)	XコードまたはepalDDのコード
29	アイテム数量5	数値	4,0	○(※3)	○(※3)	-	△(※2)	○(※3)	-	△	△	-		0~9999の範囲で設定される
30	お客様運送会社コード	文字	12	△(※1)	△(※1)	-	△(※1)	△(※1)	-	△(※1)	△(※1)	-		
31	お客様運送会社名称	文字	30	△	△	-	△	△	-	△	△	-		
32	お客様運送会社車番	文字	10	△	△	-	△	△	-	△	△	-		
33	備考2	文字	40	△	△	-	△	△	-	△	△	-		
34	お客様伝票番号	文字	25	△	△	-	△	△	-	△	△	-		
35	出荷拠点コード形式	文字	1	△	○(※5)	-	△	○(※5)	-	△	○(※5)	-		画面非表示 出荷拠点をどのコード形式で設定したかを表すフラグ 0 : 旧コード(epal) 1 : Xコード ※空欄の場合は「0 : 旧コード(epal)」として扱う
36	入荷拠点コード形式	文字	1	△	○(※6)	-	△	○(※6)	-	△	○(※6)	-		画面非表示 入荷拠点をどのコード形式で設定したかを表すフラグ 0 : 旧コード(epal) 1 : Xコード ※空欄の場合は「0 : 旧コード(epal)」として扱う
37	J P R 用内部コード (0固定)	文字	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-		画面非表示

- (※1) 運送会社名称が設定なしの場合のみ、運送会社コードを元にマスタから名称を取得
- (※2) 未設定または0のみ許容
- (※3) アイテムコード設定ありの場合必須
- (※4) アイテムコード設定あり、かつ自社容器の場合必須
- (※5) Xコードを使用場所コードに設定する際は必須
- (※6) Xコードを使用場所コードに設定する際は必須

文字コード	改行コード	最大件数
SJIS	CRLF	1,000

項番	項目名	型	文字数 ,小数点以下の桁数	必須 (数量なし伝票)	フォーマット	備考
				登録 ※更新/削除は想定なし		
1	J P R用内部コード (0固定)	文字	1	-		画面非表示 0固定 (0以外でもエラーにしない)
2	数量なし伝票番号	数値	7	△		・7桁に満たない場合は0詰めで設定する。 ◆内部処理 ・未設定の場合はX伝票番号を自動採番する。 ・お客様伝票番号を設定された場合は、その番号をXDDのお客様伝票番号に取込み、X伝票番号を自動採番する。
3	出荷使用場所コード	文字	14	○	epalコードの場合、XXXXXXXX ローカルコードの場合、XXXXXXXXXXXXXXXX (任意・半角英数記号のみ)	・epal拠点コード(8桁) ・ローカルコード(14桁)※自社コード・貸出先コード X使用場所コードは設定不可
4	出荷場所担当者	文字	20	△		
5	入荷使用場所コード	文字	14	○	epalコードの場合、XXXXXXXX ローカルコードの場合、XXXXXXXXXXXXXXXX (任意・半角英数記号のみ)	・epal拠点コード(8桁) ・ローカルコード(14桁)※自社コード・貸出先コード X使用場所コードは設定不可
6	入荷場所担当者	文字	20	-		画面非表示
7	関連番号	文字	30	△		
8	出荷日	文字	10	○	YYYY-MM-DD、0パディング	
9	入荷日 (到着予定日)	文字	10	△	YYYY-MM-DD、0パディング	
10	アイテム管理元拠点コード1	文字	8	○ (※2)	・900000 ※JPR管理アイテムの場合 ・epalのアイテム管理元拠点コード(8桁)	・900000 ※JPR管理アイテムの場合 ・epalのアイテム管理元拠点コード(8桁) ◆以下、内部処理 ・未設定 または 900000の場合はJPRアイテムとして読み替える。 ・上記以外の場合、自社容器アイテム、アイテム管理元拠点コード (epal) と自社容器アイテムコード (epal) がCSVファイル上のコードと一致するレコードから新コードを導出する
11	アイテムコード1	文字	12	△	Xコードの場合、識別コード(3桁)+"-"+採番コード(8桁) epalDDのコードの場合、アイテムコード(3桁)	・契約法人識別コード(3桁)"-"採番コード(8桁)形式ならXアイテムコードとして認識する。 ・上記以外の場合、epalアイテムコードとして認識し、No.10に記載のとおり新コードへ変換する。
12	アイテム管理元拠点コード2	文字	8	○ (※2)	アイテム管理元拠点コード1と同じ	アイテム管理元拠点コード1と同じ
13	アイテムコード2	文字	12	△	アイテムコード1と同じ	アイテムコード1と同じ
14	アイテム管理元拠点コード3	文字	8	○ (※2)	アイテム管理元拠点コード1と同じ	アイテム管理元拠点コード1と同じ
15	アイテムコード3	文字	12	△	アイテムコード1と同じ	アイテムコード1と同じ
16	アイテム管理元拠点コード4	文字	8	○ (※2)	アイテム管理元拠点コード1と同じ	アイテム管理元拠点コード1と同じ
17	アイテムコード4	文字	12	△	アイテムコード1と同じ	アイテムコード1と同じ
18	アイテム管理元拠点コード5	文字	8	○ (※2)	アイテム管理元拠点コード1と同じ	アイテム管理元拠点コード1と同じ
19	アイテムコード5	文字	12	△	アイテムコード1と同じ	アイテムコード1と同じ
20	備考1	文字	40	△		
21	お客様運送会社コード	文字	12	△(※1)		
22	お客様運送会社名称	文字	30	△		
23	お客様運送会社車番	文字	10	△		
24	備考2	文字	40	△		
25	J P R用内部コード (0固定)	文字	1	-		画面非表示 0固定 (0以外でもエラーにしない)

(※1) 運送会社名称が設定なしの場合のみ、運送会社コードを元にマスタから名称を取得

(※2) アイテムコード設定あり、かつ自社容器の場合必須